黒部市立たかせ小学校 学校だより

〈育てたい子供像〉
きれいな心の子
大きな夢もつ子
笑顔いっぱいの子

たかせの子

令和７年５月９日（第２号）

４月の学校の様子

令和７年度が始まり、１か月経ちました。新しい環境の中で様々な活動に一生懸命取り組む姿がたくさん見られました。頑張った分、少し疲れも出てくるころかもしれません。連休でリフレッシュできたでしょうか。保護者の皆様には、常日頃よりいろんなところでご協力いただき感謝申し上げます。今後とも体調管理に気を付けながら、充実した日々が過ごせるようにしていきたいと思います

１、２年生交通安全教室

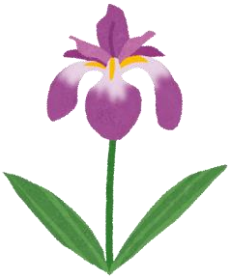
学習参観

１年生入学おめでとう集会

PTA 総会

【５月の行事予定】

１２日（月）　研修会のため１３：４５下校
１３日（火）　２年生野菜の苗植え
１４日（水）　５年生田植え体験、PTA 運営委員会 19:00～
１６日（金）　眼科、耳鼻科検診
１７日（土）　３年生「親子でチェック自転車の安全な乗り方」（PTA）
１８日（日）　田家地区チャレンジウォーク 9:00～
２０日（火）　上手に話そう聞こう集会
２１日（水）　自転車安全教室（３～６年生）
２３日（金）　５，６年生黒部市小学校連合体育大会、１～４年生 13:20 下校
２４日(土)２５日(日)　黒部名水マラソン
２６日（月）　クラブ活動１回目（４～６年生）
２７日（火）※黒部市連合体育大会予備日(連体になった場合下校時刻変更)
２８日(水)～３０日(金)家庭訪問



【令和７年度　学校アクションプラン】(学校の教育目標について、重点化して取り組むこと)

重点項目	【心】「きれいな心の子」・・・感謝と思いやりの心をもつ子
重点課題	◆ 挨拶運動の推進（温かい人間関係づくり）
具体目標	自分から進んで友達や教師に挨拶ができる児童の達成率が全校で 80%以上
方 策	〇挨拶運動の実施 ・校内に気持ちのよい挨拶が広がるようにするための対策や挨拶の意義について、各学級や代表委員会で話し合い、企画委員会を中心とした挨拶運動に生かす。また、学校と地域との連携を図り、地域の方々による挨拶運動への参加等、協力を得ながら挨拶を広める。 ・「挨拶パワーアップ週間」を設定し、挨拶レベルを基に「挨拶カード」に個々の目標を立て、自分の挨拶を振り返ったり、挨拶上手な児童や学年を紹介したりするなどして、実践意欲を高める。 〇学級での活動と関連を図った取り組み ・対人関係ゲームを用いた活動を行うことにより、集団内のコミュニケーションを円滑にする。 〇挨拶に対する意識の啓発 ・子供同士や教師からの何気ない挨拶（声のかけ合い、賞賛等）が好ましい人間関係づくりの第一歩と考え、道徳科での学習とも連携し、朝の会・帰りの会、授業の始め・終わりの挨拶や返事をしっかりすることが大切であることを伝えていく。 ・「挨拶の木」や「挨拶シール」、「挨拶標語の募集」等を行うことで、挨拶を意識付けする。

重点項目	【知】「大きな夢もつ子」・・・・・・・・・・目標をもって進んで学ぶ子
重点課題	◆読書活動の推進
具体目標	進んで本を読むことができた児童が80%以上
方 策	〇学期毎の目標冊数を設定し、読書活動に取り組む。 ・低学年15冊、中学年12冊、高学年10冊を目標とし、目標冊数の本を借りて読むことに挑戦する。 〇読書活動を推進するための取組を行う。 ・各学級ごとに学校司書による読み聞かせを行ったり、昼休みに図書室で読み聞かせの時間を設けたりして、本に親しむ機会を増やす。 ・【読んだよ!シールボード】学級文庫にある本のタイトルを一覧にし、読んだ児童がシールを貼っていくことで、どの本が読まれているかが分かり、子供同士の交流や話題づくりに活用することで、本を読みたくなる雰囲気づくりを進める。 ・【テーマ読書月間】月ごとにテーマを決め、関連する本を学校司書と連携して学級文庫に配置することで、読書の幅を広げていく。 ・【学級図書スタンプラリー】学級文庫の本を読むごとに、専用のカードにスタンプを押していくことで達成感が得られ、継続的な読書につなげていく。

重点項目	【体】「笑顔いっぱいの子」・・・・・・・・元気でたくましい体をもつ子
重点課題	◆望ましい生活習慣の育成
具体目標	運動と望ましい姿勢の、学期ごとの目標点数達成率が90%以上
方 策	・「みんなでチャレンジ3015立山編・富山湾編」を、本校独自に利用する。 ・朝の活動に6色リレーやラジオ体操等を取り入れる。「なわとびカード」等、運動の技カードを利用し、進んで技能を高めようとする意欲につなげる。 ・保健委員会、体育委員会、給食委員会、図書委員会、環境委員会等、各委員会の児童が、自分たちの担当に関わる学校生活の中で、運動や望ましい姿勢を呼び掛ける。 ・「みんなでチャレンジ3015」の運動例を参考に、環境や条件に合った運動を選んだり考えたりすることで、限られた条件の中でも工夫して運動に取り組むことができるようにする。 ・一日の流れに「3015チェックタイム」を設け、運動について振り返る時間を取る。色塗り、シール貼り等で「3015」に記録し、自分がどれだけ運動に親しんでいるか、姿勢について意識して過ごしているか、振り返ることができるようにする。